

(7) 過大規模校の推移

過大規模校は、児童・生徒の急増期（昭和56年当時）には27校あったが、分離新設の実施や児童・生徒数の減少に伴う自然解消によって減少を続け、平成11年度に解消された。その後、平成14年度、平成17年度、平成20年度に1校ずつ増加し、3校が過大規模校となった。

そして、平成22年度には1校減少した。なお、平成25年度以降の推移は表8のとおりである。

表8 過大規模校の推移

(校)

区 分		年 度		25		26		27		28		29		30		1		
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	
小 学 校	増			1				3			1		1					1
	減		2		3		3		2		1		2		1			1
中 学 校	増					1												
	減		0		0		1		1		1		1		1			1
計	増			1		1		4				1						
	減		2		3		4		2		2		3		2			2

(注) 1. 過大規模校とは、31クラス以上（特別支援学級を含む）の学校